

令和6年度 大分DWAT基礎研修 開催要綱

(災害派遣福祉チーム)

1 目 的

災害時に福祉が求められる背景の一つには、一次被害で助かった命がその後の避難生活での体調悪化により、災害関連死に繋がることにあります。一方、災害時要配慮者を中心とした福祉ニーズの支援、一般避難所の充実、被災地の復旧・復興への下支えとなります。

今回の研修では、災害派遣福祉チームとしての役割を学び、必要な知識及び技術の習得を目的として開催します。

2 主 催 大分県 大分県社会福祉協議会（大分県災害ボランティア・福祉支援センター）

3 日 時 令和6年8月29日(木) 9:55～15:30

4 場 所 別府豊泉荘 1階 梅の間 (<https://www.housensou.com/facilities/>)
(〒874-0902 別府市青山町 5-73 TEL:0977-23-4281)
※無料駐車場 100 台（玄関付近は宿泊者用のため、奥から駐車してください。)

5 定 員 約40名

6 参加費 無 料

7 参加対象

(1)大分DWATチーム員（任意参加）又はチーム員登録を希望する方とします。今年度新規登録者は必ず受講をお願いします。また、下表の当該業務経験が3年以上の方で、所属する法人、福祉施設、事業所又は医療機関等の長の推薦を受けた方とします。

区 分	名 称
有資格者	社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員、保健師、看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士、保育士、薬剤師
その他	特に県が認めた者

(2)災害福祉支援ネットワーク会議構成員の方は、オブザーバーでの参加が可能です。

8 参加申込

8月19日(月)までに、所属する法人又は事業所が別添参加申込書により、FAXもしくはメールでお申し込みください。※お弁当（600円税込、お茶なし）の注文を承ります。

9 日 程

時 間	内 容
9:30～	受 付
9:55～	開 会

10:00～	行政説明	『DWATの基本について～避難所とは、要配慮者支援とは～(仮題)』 大分県福祉保健部福祉保健企画課 主事 石田 実和
10:30～	講義・演習	『避難所における福祉ニーズと支援(仮題)』 華頂短期大学幼児教育学科 教授 武田 康晴 氏 (京都 DWAT)
12:00～	昼 食	
12:45～	事務局説明	『DWATの基本について～派遣調整から活動の流れ～(仮題)』 大分県社会福祉協議会 災害ボランティア・福祉支援センター 副所長 森 美菜子
13:15～	講義・演習	『一般避難所でのチーム活動(仮題)』 華頂短期大学幼児教育学科 教授 武田 康晴 氏 (京都 DWAT)
15:25～	事務連絡	
15:30	閉 会	

※随時休憩を含みます。

★ 講師紹介



華頂短期大学幼児教育学科 教授
武田 康晴 氏 (京都 DWAT)

同志社大学大学院修士課程を修了後、谷口明広氏の主宰する自立生活問題、研究所主任研究員を経て華頂短期大学専任教員に就任、幼児教育学科教授・学科長として現在に至る。他に社福)西陣会理事、学)佛教教育学園評議員、京都府障害者施策推進協議会会長、京都府災害派遣福祉チーム(京都 DWAT)特別アドバイザー、京都「釣り鯛クラブ」代表などを行っている。

主な著書には、『自立生活は楽しく具体的に』(共著、かもがわ出版、1994)、『障害のある人の支援計画—望む暮らしを実現する個別支援計画の作成と運用』共著、中央法規、2015)などがある。

10 その他

- (1)本研修参加者の氏名、所属機関名等を掲載した名簿を作成し、本会で管理します。
- (2)当日、体温が 37.5℃以上ある場合は、参加をご遠慮ください。

11 お申込み・お問い合わせ先

大分県社会福祉協議会 大分県災害ボランティア・福祉支援センター(森・志和)

〒870-0907 大分市大津町 2-1-41 TEL: 097-558-3373 FAX: 097-558-1296